

広報さくら

◆◆ 第118号 ◆◆ 令和6年7月22日
発行: 日本大学明誠高等学校後援会



主な内容

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| ○ごあいさつ……………会長、校長 …… 2 | ○令和6年度後援会研修会報告…………… 12 |
| ○令和6年度部会紹介 …………… 3 | ○体育祭…………… 13~15 |
| ○教職員紹介…………… 4~9 | ○令和6年度 後援会活動報告と予定 |
| ○球技大会…………… 10~11 | 編集後記…………… 16 |

令和6年度後援会会長就任挨拶

会長 田中 英宣



この度、令和6年度の後援会会長を務めさせていただくこととなりました田中英宣です。このような大役を仰せつかり、身の引き

締まる思いです。至らない点もあると思いますが、校長先生をはじめ、先生方や、後援会役員、委員の皆さまと協力して、子供たち一人一人が充実した学校生活を過ごせるよう尽力してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

昨年は新型コロナの制限もなくなり、誠祭・強歩大会・謝恩会などコロナ前と変わりなく、活発な後援会活動を再開することが出来ました。ですが、一度止まってしまった活動を再開することの難しさ、あるいは新しいことに取り組むことへのやりがいなど様々な経験をした1年間でした。なにより、後援会活動は先生方、会員の皆様の

ご協力があって初めて円滑に行われるものだという事を改めて実感いたしました。

今年度も皆様のお力添えを賜りながら、子供たちの成長を支えていき共に笑顔で活動できるような後援会活動を行おうと思っております。

これからも変わらぬご支援ご協力のほど、宜しくお願いいたします。



左から

辻 正剛	第1学年担当副会長
小林 美津子	第3学年担当副会長
田中 英宣	会長
水谷 織絵	第2学年担当副会長
小林 茂明	顧問

驚心動魂

校長 松井 寛之



保護者の皆様におかれましては、日頃より本校教育活動に深いご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

年度の始めとなる始業式において、「経済産業省は社会人として必要な基礎力として次の三つを掲げています。それは『一步前に踏み出す力』『考え抜く力』『チームとして協働する力』です。まだまだ社会人になるには時間がありますが、これらの力を養うのは高等学校での教育と大きく関わりがあります。高校の授業で習う知識はこれらの力の基礎とはなりますが、生徒会活動や学校行事、

クラブ活動などの課外活動においてこれらの力は養われていきます。今年度も新たな気持ちで、学業と共に精一杯取り組んでみてください。」というお話を生徒にしました。

こうして新年度を迎えたところ、ダンス部が全国優勝、サッカー部、野球部、ハンドボール部、体操部が県高校総体で上位入賞を果たし、関東大会への出場権を得ることができました。もちろん良好な結果が出せなくても、課外活動に主体的に取り組んだという経験は何物にも代えることができない青春の1ページとなり、社会人基礎力を養うことは言うまでもありません。「驚心動魂」(感動する心が魂を奮い立たせる)という言葉がありますが、スポーツや芸術が持つ感動を与える力は、学校全体に明るい雰囲気をもたらします。このような意味から、今年度は素晴らしいスタートを切れたのではないかと自負しています。どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度部会紹介

総務部

総務部会では、総会の準備・運営、また後援会行事が円滑に遂行出来るよう、取り纏めを行います。縦横のつながりを大切に協力し合い、役割分担しながら、昨年度から取り組んでいる後援会活動のスマート化を進め、楽しく活動していきます。後援会会員の皆様と学校教職員の方々および生徒の皆様とを結ぶ役割を果たせるよう努めます。昨年度から学校行事も日常に戻り、後援会としてもたくさん行事が予定されています。生徒の皆さんや先生方だけでなく、保護者の皆様にも良い思い出を作ってもらえるように尽力して参ります。

研修部

研修部会の活動は、主に役員・委員を対象とした「日本大学学部訪問研修会」と「後援会主催講演会」があります。なかでも、日本大学の学部訪問が大きな行事となり、企画から運営、実施までを行います。昨年度は文理学部への学部訪問でしたが、今年度は生物資源科学部へ訪問いたしました。オープンキャンパスだけでは知ることのできない「学部訪問」ならではの情報を得ることができ、また大学の先生方や現役の学生の皆さまから直接お話が聞ける貴重な機会となりました。

様々な企画のもと、有意義な時間を提供できるよう運営して参りますので、今年度も多くの役員・委員の皆さまのご参加、ご協力をお願い致します。



新旧役員歓送迎会(京王プラザホテル)

広報部

広報部会の主な仕事は、後援会広報誌「さくら」の発行です。

後援会の様子や学校行事、季節の風景などを撮影したり、原稿依頼等も行っていきます。

会員の皆様が参観できない生徒の活動は、特に力を入れて取材、撮影し、会員の皆様に楽しんでいただけるような記事を紹介できるよう取り組んでいます。

会計委員 会計監査委員

年度初めに事務局より各部会に予算をお渡しし、年度末には決算書を作成し領収書、活動費の残金を各部会より提出して頂きます。会計は決算書に基づき、領収書や活動費の残金が合っているかを確認し残金を事務局へお返しします。

会計監査は会計と事務局から提出された決算書と領収書を後援会銀行口座の預金残高証明書と照らし合わせて問題ないかを確認し、監査報告書に署名、捺印をします。

定期総会で会計処理が適切に行われていることを報告します。

教職員紹介

令和6年度

専 任



まつい ひろゆき
松井 寛之 校長
担当教科 地歴・公民



うめだ ゆうじ 保健衛生部主任
梅田 祐司 1-2
担当教科 地歴・公民
部活動 スキー



おおもも じゅん
大桃 淳 教頭
担当教科 英語



さくらい まな
櫻井 愛奈 1-3
担当教科 保健体育
部活動 女子サッカー



なかがわ まさもと 教務部主任
中川 正基
担当教科 数学
部活動 書道
芸術科・家庭科・情報科主任



おおはた まさと
大畑 真人 1-4
担当教科 数学
部活動 水泳



おおもり やすかつ 生活指導部主任
大森 康勝 1学年付
担当教科 国語
部活動 ラグビー



おくあき まみか
奥秋 真美香 1-5
担当教科 英語
部活動 女子バレーボール



かねほこ まこと 進路指導部主任
金箱 信 3学年付
担当教科 地歴・公民
部活動 吹奏楽・軽音楽



わたなべ ようすけ
渡邊 陽介 1-6
担当教科 理科
部活動 自然科学
硬式テニス



こいずみ こうた 広報部主任
小泉 宏太 2学年付
担当教科 国語
部活動 ダンス



みまつ しん'や
三松 辰宇 1-7
担当教科 英語
部活動 軽音楽
男子サッカー



さいとう おさむ
齋藤 理 1学年主任
担当教科 保健体育
部活動 男子バレーボール



ながしま さわ
長島 澤 1-8
担当教科 国語
部活動 バドミントン



あべ えいすけ 国語科主任
阿部 栄祐 1-1
担当教科 国語
部活動 ハンドボール



そえだ あつし
添田 敦 1学年付
担当教科 数学

教職員紹介

令和6年度

専任



へんみ かずや
辺見 和也 2学年主任
担当教科 数学
部活動 空手道
男子サッカー



かねだ まさゆき 地歴・公民科主任
金田 真幸 2-8
担当教科 地歴・公民
部活動 ラグビー



いとう はるか
伊藤 悠 2-1
担当教科 英語
部活動 美術



ほしの よしひろ
星野 義博 2-9
担当教科 地歴・公民
部活動 野球



たかぎ ひろし
高木 宏 2-2
担当教科 数学
部活動 バトミントン



ごとう さとし
後藤 聡志 2-10
担当教科 保健体育
部活動 男子サッカー



くろかわ ゆうき 生徒会指導部主任
黒川 雄樹 2-3
担当教科 数学
部活動 吹奏楽



やまうち わきこ
山内 和貴子 2学年付
担当教科 国語
部活動 文芸
茶道・華道



わか な しょうた
若菜 翔太 2-4
担当教科 理科
部活動 ハンドボール



すがわら ゆきこ
菅原 由紀子 3学年主任
担当教科 国語
部活動 女子バスケットボール



あらい たかふみ
新井 孝文 2-5
担当教科 理科
部活動 男子バスケットボール



やました ゆういちろう
山下 雄一郎 3-1
担当教科 英語
部活動 写真



さいとう だいき
齋藤 大樹 2-6
担当教科 保健体育
部活動 剣道



ひらかわ さとし 英語科主任
平川 慧 3-2
担当教科 英語
部活動 硬式テニス



ひらの まきこ
平野 真紀子 2-7
担当教科 英語
部活動 卓球
茶道・華道



ひぐち ひろな 理科主任
樋口 弘奈 3-3
担当教科 理科
部活動 ダンス

専任



みやがわ ひろこ
宮川 浩子 3-4
 担当教科 数学
 部活動 家庭科



まつしま のぶお 図書部主任
松嶋 暢夫 3-5
 担当教科 地歴・公民
 部活動 陸上競技



やはた けんとう 数学科主任
八幡 健斗 3-6
 担当教科 数学
 部活動 男子サッカー
 体操同好会



おぐち てつお 保健体育科主任
小口 哲生 3-7
 担当教科 保健体育
 部活動 野球



こみね ひろよし
小峰 浩義 3-8
 担当教科 国語
 部活動 陸上競技
 文芸



みよし たかひさ
三好 孝尚 3-9
 担当教科 地歴・公民
 部活動 野球



みやざと ともか
宮里 朋菜 3学年付
 担当教科 保健体育
 部活動 女子バスケットボール



おさだ あずさ
長田 梓
 養護教諭



教職員紹介

令和6年度

非常勤



あさの あやか
浅野 彩香

担当教科 芸術(音楽)



くろだ くみこ
黒田 久美

担当教科 国語



いいたか のぞむ
飯高 望

担当教科 数学



くわた ゆきと
桑田 征人

担当教科 芸術(書道)
部活動 (書道)



いのうえ としひろ
井上 俊博

担当教科 理科



こばたけ えりこ
小畑 映理子

担当教科 理科



えざわ みのり
江澤 実紀

担当教科 国語



こばやし やすかず
小林 泰一

担当教科 英語



いぶき けいこ
膽吹 恵子

担当教科 家庭



こばやし ゆみこ
小林 柚実子

担当教科 国語



おおの りん
大野 倫

担当教科 保健体育
部活動 (女子サッカー)



こばやし りんたろう
小林 麟太郎

担当教科 地歴・公民
部活動 (卓球)



おぎはら けんた
萩原 健太

担当教科 地歴・公民
部活動 (ラグビー)



しらとり ともみ
白鳥 朋美

担当教科 国語



かとう ひろかず
加藤 廣和

担当教科 数学



すずき だい
鈴木 大

担当教科 保健体育
部活動 (男子サッカー)

教職員紹介

令和6年度

非常勤



たけだ よしあき
竹田 佳昭

担当教科 地歴・公民



みわ あきこ
三輪 亮子

担当教科 数学



てじま しょうた
手嶋 祥太

担当教科 保健体育
部活動 (男子サッカー)



みわ ようた
三輪 陽太

担当教科 理科



なか い たかのり
中井 貴則

担当教科 英語



むらおか こうたろう
村岡 晃太郎

担当教科 芸術(美術)
部活動 (美術)



なかむら ひろし
中村 宙

担当教科 英語



もり たいせい
森 大晟

担当教科 地歴・公民
部活動 (女子バレーボール)



のむら まさひろ
野村 正博

担当教科 数学



やまもと やすお
山本 康雄

担当教科 芸術(音楽)



はしもと たく
橋本 拓

担当教科 情報
部活動 (スキー)



やまもと ゆういち
山本 雄一

担当教科 英語



はた しんや
秦 伸也

担当教科 地歴・公民



てつか ロンダ リン
手塚 ロンダ リン

担当教科 英語



ふじもと ゆうじ
藤本 裕二

担当教科 理科



教職員紹介

令和6年度

職 員



ふじい やすひろ
藤井 靖博

事務長



みずこし
水越 ゆかり

庶務係特任課長補佐



えんどう まさし
遠藤 雅資

経理長



さいとう ひろき
齊藤 拓希

会計係



まみや さとし
間宮 聡

特任課長



たかはし かつのり
高橋 克徳

管財係主任

※間宮聡特任課長は、7月付で日本大学病院へ異動となりました。



いちの ゆうすけ
市野 祐輔

会計係特任課長補佐



くろだ え
黒田 ゆり枝

庶務係



しまざき ゆきえ
嶋崎 由喜江

庶務係
図書担当



やまぎし まゆみ
山岸 真由美

図書係



さかもと けいた
坂本 啓太

管財係
部活動（男子サッカー）







6月8日(土)、後援会を対象とした研修会を開催し、今年度は日本大学生物資源科学部湘南キャンパスを訪問いたしました。学校側からは松井校長先生をはじめとする6名の先生方にもご参加いただき、後援会役員・委員合わせて58名で実施いたしました。

生物資源科学部のキャンパスは、小田急線「六会日大前」駅より徒歩3分と好立地にあり、敷地は東京ドーム12個分という広大で緑豊かな環境です。キャンパス内には農場や温室、演習林、図書館、博物館、動物病院などの実習や研究に必要とされる設備が整っており、学びを深めるにはこの上ない環境であることが感じられました。生物資源科学部は世界情勢の趨勢を考慮し、2023年度に学部を全面的に改組、全11学科の最新カリキュラムで構築されています。学部説明会では、関泰一郎学部長より生物資源科学部の特徴、学科説明や就職先についてのお話に加え、現在世界中で抱えている様々な環境問題について、生物資源科学部ならではのアプローチ、諸問題への取り組みや研究についてのお話もいただきました。まるでひとつの講義を受けているような感覚とともに、学生たちがここでどのように学んでいるのかを疑似体験することが出来たように思います。他にも、2名の大学院生による研究内容のプレゼンや、生物資源科学部を選択した経緯などの説明もいただきました。

説明会後は、班ごとに分かれてキャンパス内を見学してまわりました。ガイドをしてくださった学生が12名にものぼり、手厚くきめ細やかなキャンパスツアーとなりました。それぞれの班に同行してくれた学生と、志望動機から実際の大学生活、授業内容やサークル活動など、色々なお話をしてもらいながら交流を深め、参考となる情報を提供していただきました。

昼食は学生食堂のメニューをイメージしたお弁当をご用意いただき、研修会の感想を話し合いながら美味しくいただきました。広大な敷地が故、すべての施設をまわることはできませんでしたが、所々で行き交う学生たちの表情や話し声を聞いていると、充実した学生生活が送れているのだろうと、容易に想像ができました。短い時間でしたが、貴重な経験をすることができました。

今年度も無事に研修会が開催できたこと、生物資源科学部の皆様、明誠高校の先生方に深く感謝申し上げます。また参加された後援会役員・委員の皆様、アンケートも含めご協力ありがとうございました。たくさんの意見をもとに、来年度の研修会に反映させながら、より多くの皆様に参加していただけるような企画・運営に努めて参りたいと思います。









令和6年度 後援会活動報告と予定

令和6年

5月 後援会定期総会

新旧歓送迎会

第1回役員会

6月 学部訪問 日本大学生物資源科学部

体育祭

第1回学年別委員会

7月 日本大学明誠高等学校後援会奨学生授与式

「広報さくら」発行118号

9月 後援会主催講演会

祭典パトロール

10月 第2回役員会

11月 私学のつどい

誠祭バザー・お茶処誠風 準備

誠祭バザー・お茶処誠風 実施

令和7年

1月 賀詞交換会

2月 アカデミア明誠

強歩大会支援 準備

強歩大会支援 実施

3月 卒業式・卒業謝恩会

「広報さくら」発行119号

4月 入学式

第3回役員会

5月 第4回役員会・定期総会・新旧歓送迎会

◆ 編集後記 ◆

2024年度最初の広報誌「さくら118号」をお届けします。

今回は、後援会活動や、生徒の白熱した真剣勝負の数々が繰り広げられました球技大会や体育祭などの活動をご紹介させていただきました。誌面を通して当日の熱気と感動をお伝えできたでしょうか。後援会活動は、生徒が楽しく学校生活を送れるようにするための活動です。役員一同力を合わせて頑張ります。

1年間よろしく願いいたします。 (部員一同)

